

市民の声

雄物川町大沢の鈴木敬子さんから、本会議を傍聴した感想が寄せられました。

大沢地区に進出が予定された有機性肥料工場の建設問題について一般質問されたことに對し、「住民のほとんどが反對している問題を真剣に考え質疑として行動してください。た事に大変有難く感謝申し上げます」という内容でした。なお、この問題については、6月定例会最終日、本会議の冒頭で、市長より、会社から進出を撤回する旨の連絡があったとの報告がありました。

議会をご覧ください

本会議は、どなたでも傍聴することができます。また、公民館などでは大型テレビで議会議中継がご覧になれます。

さらに、ご家庭でもご覧いただけるように、インターネットによる議会議中継システムを導入します。年内に配信を開始する予定で準備を進めておりますので、どうぞご期待ください。

総務文教

行政経営とまちづくりを視察

委員9名は、7月8日から10日まで、石川県金沢市と福井県福井市を視察しました。両市とも県庁所在地で、人口はそれぞれ45万人と27万人、共に城下町として発展してきました。

主な調査事項は、行政経営の実態と、地域資産を活かしたまちづくりで、今後の横手市の在り方に多くの示唆が得られました。

金沢市

北陸新幹線開通に向け《伝統と創造のまち・保存と開発の調和》をテーマに、市民と協働で個性ある世界都市を目指しています。



金沢市での行政視察

◆行政経営改革 ◆職員削減や給与等の適正化を進めています。 ◆行政評価 ◆事業の妥当性の判断と職員の意識改革を目的に、

全事務事業を対象に実施しています。数値目標設定が難しいものがあり、横手市のように全事業の評価状況を公表していません。第三者評価は、客観的な判断のため行政改革推進委員が主に自己評価と二次評価で結果が違ったものについて協議しています。

◆外郭団体の改革 ◆対象は全16団体。団体の独自性の確保と市の指導力のバランスが難しく、両者共同して中期収支計画を策定することで良好な連携を築いていきます。また、指定管理者制度の導入で、団体が施設管理から外れるケースができています。

◆金沢魅力発信行動計画 ◆近世以降大きな災害に見舞われず、古い町並みなどの歴史遺産が多く遺り、そこで培われてきた技術や伝統も継承されています。これらの保存継承とともに新たな文化の創造にも取り組んでいます。

福井市

平成18年、2町1村を編入合併しました。

◆一乗谷朝倉氏遺跡の整備 ◆保存整備充実のためには、国指定がまず必要条件です。昭和40年代から国内屈指の

史跡調査が県教委主導で進められています。整備と維持管理は市が担当。事業実施に際し、地元住民の生業対策として長期間遺跡調査整備事業に雇用することで同意を得ました。



一乗谷遺跡の復原町並みを現地視察

◆行政評価 部局マネジメント ◆総合計画と連動し、特定の事業を対象に進めています。

◆市民ゼミナール ◆公募による35名の委員で、市民主導のまちづくりを進めています。

◆美山総合支所 ◆美山地区は市街地から約17キロ、1,500戸・人口3,000人です。支所長以下6課41名の体制で、ヘルパーを除く全職員が旧美山町以外の出身者です。また、前助役を行政顧問に委嘱。任期は3年です。

◆地域審議会 ◆委員15名にオブザーバーとして地元議員1名が加わります。今後は、合併で豊富になった市民サービスを便利に使う情報を伝えて行きます。